



臨床研究フェロシップ

プログラムの特徴 3つのP

革新的な 臨床研究者養成プログラム

大学常勤ポスト Post

- 大学常勤のポストを確保
- 外部研修中も給与支給あり

研究実践環境 Practice



- 臨床研究の系統的学習
- 県外大学院などでの外部研修も可能
- 濃密なメンタリング
- On the job training
- 地域住民コホートデータベース作成・利用
Sukagawa Study
- 臨床研究のイベント（會津塾など）の主催

研究のために確保された時間 Protected time

- 週3日は完全に研究に集中
- 週2日は診療支援で臨床に集中

フェローの研究業績（2015～2019年）
英文原著論文：51編
研究助成金：11件

希望により社会人大学院生として学位取得可能

独立した臨床研究医になるための指導体制



福島県立医科大学 副学長
京都大学 名誉教授
Johns Hopkins大学客員教授
センター長 福原 俊一



福島県立医科大学附属病院
総合内科 教授
副センター長 濱口 杉大



臨床研究イノベーションセンター
教授
竹島 太郎



福島県立医科大学 大学院医学研究科
臨床疫学分野 特任教授
栗田 宜明

募集要項

対象 臨床経験2年以上の医師
(福島県外の医師)

研修期間 原則3年間（応相談）

待遇 福島県立医科大学 助教または助手
(診療支援先からも別途報酬あり)

